

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動やスポーツの体と心への効果	1	運動やスポーツを行うことで身体を発達させたり、達成感を得たりできることについて理解する。	運動やスポーツは、体の発達やその機能の維持、体力の向上などの効果や自信の獲得、ストレスの解消などの心理的効果およびルールやマナーについて合意したり、適切な人間関係を築いたりするなどの社会性を高める効果が期待できることを理解している。	運動やスポーツが心身や社会性におよぼす効果について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。	運動やスポーツが心身や社会性におよぼす効果についての学習に積極的に取り組もうとしている。
運動やスポーツの学び方	1	運動やスポーツで用いられる技術や戦術について理解する。	運動やスポーツには、特有の技術があり、その学び方には、運動の課題を合理的に解決するための一定の方法があることを理解している。	運動やスポーツの学び方について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。	運動やスポーツの学び方についての学習に積極的に取り組もうとしている。
運動やスポーツの安全な行い方	1	運動やスポーツの実施前には計画の立案、安全確認、準備運動などが重要になることについて理解する。	運動やスポーツを行う際は、その特性や目的、発達の段階や体調などを踏まえて運動を選ぶなど、健康・安全に留意する必要があることを理解している。	安全な運動やスポーツの行い方について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。	安全な運動やスポーツの行い方についての学習に積極的に取り組もうとしている。
生活習慣病と予防	2	生活習慣病とは何か理解する。生活習慣病のリスクを高める行動について理解する。予防方法を理解する。	生活習慣病は、日常生活習慣が主な要因となって起こること。また、生活習慣病の多くは、適切な運動、食事、喫煙や過度の飲酒をしない、口腔の衛生を保つことなどの生活習慣を身に付けることによって予防できることを理解している。	生活習慣病とその予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	生活習慣病とその予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。
がんとその予防	1	がんの種類や状態によって原因や発見のしやすさが異なることについて理解する。がんは健康的な生活習慣を続けることで防ぐことができることを理解する。	がんは、異常な細胞であるがん細胞が増殖する病気であり、その要因には様々なものがあること、がんの予防には、適切な生活習慣を身に付けることなどが有効であることを理解している。	がんとその予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	がんとその予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。
生活習慣病・がんの早期発見とその回復	1	早期発見が大切であることを理解する。	生活習慣病・がんの早期発見と回復について理解したことを言ったり書いたりしている。	生活習慣病・がんの早期発見と回復について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	生活習慣病やがんの予防に関心を持ち、課題の解決に向けた学習に自主的に取り組もうとしている。
喫煙と健康	1	タバコの煙に含まれる有害物質と影響について理解する。	たばこの煙の中の有害物質により、喫煙すると毛細血管の収縮、心臓への負担、運動能力の低下など様々な急性影響が現れること、また、常習的な喫煙により、がんや心臓病など様々な病気を起こしやすくなることを理解している。また、未成年者の喫煙は、体に大きな影響を及ぼし、依存症になりやすいことを理解している。	喫煙と健康について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	喫煙と健康についての学習に自主的に取り組もうとしている。
飲酒と健康	1	アルコールが脳に及ぼす影響を理解する。	飲酒をすると、エチルアルコールによって思考力、自制力、運動機能が低下したり、事故などを起こしたりすること、急激に大量の飲酒をすると、急性中毒で死に至ることもあることを理解している。また、常習的な飲酒により、肝臓病や脳の病気など様々な病気を起こしやすくなること、未成年者の飲酒は、体に大きな影響をおよぼし、依存症になりやすいことを理解している。	飲酒と健康について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	飲酒と健康についての学習に自主的に取り組もうとしている。

薬物乱用と健康	1	薬物乱用による様々な障害が起きることを理解する。	薬物を乱用すると激しい急性の錯乱状態や急死などを引き起こすこと、中断すると精神や身体に苦痛を感じるようになるなど様々な障害が起きること、家庭・学校・地域社会にも深刻な影響を及ぼすこともあることを理解する。	薬物乱用と健康について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	薬物乱用と健康についての学習に自主的に取り組もうとしている。
喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけと対処	1	それぞれのきっかけについて理解する。その対処方法を理解する。	喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、好奇心、なげやりな気持ち、過度のストレスなどの心理状態、断りにくい人間関係、宣伝・広告や入手し易さなどの社会環境によって助長されること、それらに適切に対処する必要があることを理解している。	喫煙、飲酒、薬物乱用のきっかけについて、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	喫煙、飲酒、薬物乱用のきっかけについての学習に自主的に取り組もうとしている。
けがの原因と防止	1	中学生の自己の特徴や原因には人的要因と環境要因があることについて理解する。	多くの傷害は、心身の状態や行動のしかたなどの人的要因と、生活環境における施設・設備の状態や気象条件などの環境要因が関わり合って発生することを理解している。	傷害の発生要因とその防止について、危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。	傷害の発生要因とその防止についての学習に自主的に取り組もうとしている。
交通事故の実態と原因 交通事故によるけがの防止	2	中学生の事故は自転車が多いことを理解する。交通規則について、危険予測・危険回避が大切であることを理解する。	交通事故による傷害を防止するには、車両の特性を知り、交通法規を守り、心身の状態を把握し、車両、道路、気象条件などの周囲の状況に応じて、安全に行動することが必要であることを理解している。	交通事故の発生要因とその防止について、危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。	交通事故の発生要因とその防止についての学習に自主的に取り組もうとしている。
自然災害によるけがの防止	1	自然災害と二次災害について理解する。	自然災害による傷害には地震、台風、大雨、竜巻、火山の噴火、落雷、大雪などによるものと、それに伴って発生する二次災害によるものがあること、日頃から災害時の安全の確保に備えておくこと、災害情報を正確に把握すること、災害時には周囲の状況を的確に判断し、冷静かつ迅速に行動する必要があることを理解している。	自然災害による傷害とその防止について、危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。	自然災害による傷害の防止についての学習に自主的に取り組もうとしている。
応急手当の意義と基本 止血、包帯法、固定法	1	応急手当の意義や方法を理解する。	傷害が発生した際に、その場に居合わせた人が応急手当をすることで、傷害の悪化を防止できること、心肺停止に陥った人に遭遇したときの応急手当としては、心肺蘇生法があることを理解している。	応急手当の意義や目的、手順について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	応急手当の意義や目的、手順についての学習に自主的に取り組もうとしている。
心肺蘇生法の流れ	1	心肺蘇生を行うことで命が救われる可能性が高まること、心肺蘇生法の流れやAEDの使い方を理解する。	気道確保・人工呼吸・胸骨圧迫、AEDなどの心肺蘇生法を身に付けている。	反応がないときの応急手当の方法について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	反応がないときの応急手当の方法についての学習に自主的に取り組もうとしている。

--	--	--	--	--	--